1 年
Lesson 9
part 2

文法名: there is(are) ～.

記入日

音読

1	2	3	4
5	6	7	8
9	10	11	12
13	14	15	

構造: there is(are) ～.

意味: ～がある.いる

否定文のルール: be動詞のうしろにnotをつけたす

疑問文のルール: be動詞を主語の前にもっていく

説明: be動詞に「～がある.いる」という意味があります。聞き手にとって新しい情報のときは「there is(are)～.」の形で表現します。

注意:

※
- ▭の部分はすべて覚える
- 元の文法が加えられていない文を書いてもらう
- 文法を加えた文を書いて、チェックをされる
- 否定・疑問・答えをルールにのっとり、作文する
- 解説の枠は青太字で書く
- 覚えるための音読を繰り返しチェックすること
- 日⇔英　に耐えられるようにしっかり覚える

元

英語: An air conditioner is in my house.

日本語: 一台のエアコンが私の家にあります

解説 英語: 主語を「there is(are)」にして、あるものをbe動詞のうしろにおく。
There is an air conditioner in my house.
(あるものが単数なので、isになる。)

解説 日本語: 私の家に一台のエアコンがあります
場所に～がある.いるの形にします

否

英語: be動詞のうしろにnotをつけたし、否定文にする。
There is not an air conditioner in my house.
(= isn't)

日本語: 私の家に一台もエアコンはありません

疑

英語: be動詞を主語の前にもっていき、疑問文にする
Is there an air conditioner in your house?

日本語: あなたの家に一台のエアコンはありますか？

答

英語: there is(are)で聞かれたら、there is(are)で答える
Yes, there is.
No, there isn't.

日本語: はい、あります
いいえ、ありません